

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第3区分
 【発行日】令和6年8月14日(2024.8.14)

【国際公開番号】WO2024/053403
 【出願番号】特願2023-573421(P2023-573421)

【国際特許分類】

C 0 9 D 1 7 5 / 0 4 (2 0 0 6 . 0 1)
 C 0 9 D 7 / 6 1 (2 0 1 8 . 0 1)
 B 3 2 B 2 7 / 4 0 (2 0 0 6 . 0 1)
 B 3 2 B 7 / 1 2 (2 0 0 6 . 0 1)
 B 3 2 B 2 7 / 3 2 (2 0 0 6 . 0 1)
 B 6 5 D 6 5 / 4 0 (2 0 0 6 . 0 1)

10

【 F I 】

C 0 9 D 1 7 5 / 0 4
 C 0 9 D 7 / 6 1
 B 3 2 B 2 7 / 4 0
 B 3 2 B 7 / 1 2
 B 3 2 B 2 7 / 3 2 C
 B 6 5 D 6 5 / 4 0 D

20

【手続補正書】

【提出日】令和5年11月28日(2023.11.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

30

オルト配向性多価カルボン酸又はメタ配向性多価カルボン酸を必須として含有する酸成分とポリオール成分との反応物であるポリオール(A)と、
 イソシアネート化合物(B)と、
 分子量が100以上250以下の範囲内であるか、又は溶解度パラメータが29.5以下である水酸基を有する化合物(C)
 を含有することを特徴とするガスバリアコーティング剤。

【請求項2】

前記化合物(C)の配合量が、前記コーティング剤の固形分に対し0.5質量%以上20質量%以下である請求項1に記載のガスバリアコーティング剤。

【請求項3】

40

前記ポリオール(A)のポリオール成分中にグリセロール10質量%~100質量%含む請求項1に記載のガスバリアコーティング剤。

【請求項4】

イソシアネート化合物(B)が、芳香族環又は脂肪族環を有する請求項1に記載のガスバリアコーティング剤。

【請求項5】

板状無機化合物(E)をさらに含む請求項1に記載のガスバリアコーティング剤。

【請求項6】

基材と、前記基材上に配置されたバリアコート層とを含み、前記ガスバリアコート層が請求項1~5のいずれかに記載のガスバリアコーティング剤の硬化塗膜である積層体。

50

【請求項 7】

基材と、ヒートシールフィルムと、前記基材の前記ヒートシールフィルム側の面に配置されたガスバリアコート層と、前記ガスバリアコート層と前記ヒートシールフィルムとの間に配置された接着層とを含み、前記ガスバリアコート層が請求項 1 ~ 5 のいずれかに記載のガスバリアコーティング剤の硬化塗膜である積層体。

【請求項 8】

前記ガスバリアコート層と前記接着層との間に印刷層を含む、請求項 7 に記載の積層体。

【請求項 9】

前記基材がポリオレフィンフィルムである請求項 6 に記載の積層体。

【請求項 10】

前記基材がポリオレフィンフィルムである請求項 7 に記載の積層体。

10

【請求項 11】

請求項 6 に記載の積層体を含む包装材。

【請求項 12】

請求項 7 に記載の積層体を含む包装材。

20

30

40

50